

## 実施者：野々市市商工会

【協力】野々市市創業支援ネットワーク

野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、北陸信用金庫、金沢信用金庫、鶴来信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫

金沢工業大学、石川県立大学

## ■ 取組内容

野々市市内での創業を志す方々が、創業して成功するために必要な知識を学ぶことができる創業塾を開催しました。平成28年度は野々市市に立地する大学の協力を得て、大学内の施設で開催しました。全講座において、講座時間の半分はグループワークを行い、「塾」と付くとおり、受講生同士が互いに学び合う、刺激し合う場としました。

### 創業塾カリキュラム

第1回 創業のビジョンとビジネスモデルを明確にする。

第2回 事業に必要な知識を学ぶ

第3回 情報の収集と発信で顧客を広げる

第4回 プレゼンテーションで思いを伝える

金沢工業大学「アントレプレナーズラボ」  
で創業塾を実施 →



## ★ポイント・工夫

- ・次世代を担う若手起業家を発掘・育成するため、野々市市に立地する大学内の施設で開催しました。受講生の募集や創業塾の運営にあたっては、大学にもご協力をいただくことで、大学生も受講しやすい環境をつくりました。
- ・平成29年度は、野々市市において創業実績が多い飲食業やサービス業に重点を置いたカリキュラムとしました。

## ★課題

- ・受講した大学生の起業家マインドをさらに高めるため、創業支援ネットワークと大学が連携した支援策について検討していく必要があります。

## ★成果

平成28年度の創業塾は、大学生9名を含む17名が受講し、そのうち、平成28年度に1名が創業しました。

(参加者の声)

創業に必要な知識を学べただけでなく、幅広い年代の人と一緒に学び合うことで、良い刺激を受けることができました。

## ■取組の背景・地域的特徴

野々市市は、事業所のほとんどを中小企業が占めており、中小企業が経済の基盤をなしています。中小企業の振興が野々市市の発展に欠かせないことから、平成20年7月に、石川県内では初めてとなる「中小企業振興基本条例」を制定し、条例に基づき、中小企業振興のための施策を行ってきました。

平成27年10月に、「ののいち創生創業戦略」を策定し、総合戦略に掲げる施策の一つとして、創業希望者に対する支援を行うこととし、平成28年6月に、野々市市、野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、地域金融機関（地方銀行3行、信用金庫5庫）で「野々市市創業支援ネットワーク」を創設し、地域一体となった創業支援体制を整備しました。

また、野々市市創業支援ネットワークを活用して、創業希望者を支援するため、「野々市市創業支援事業計画」を策定し、平成28年8月に国の認定を受けました。創業支援事業計画では、「創業塾」を特定創業支援事業と位置付け、創業塾の開催にあたっては、野々市市内には2校の4年制大学が立地していることから、大学と連携・協力を図りながら、大学生も受講しやすい創業塾とすることになりました。

## 支援担当者からのメッセージ

創業予定者の夢の実現をお手伝いするとともに、事業者間競争の特に厳しい当市において生き残るためには、事業者自らが切磋琢磨して経営力を育むことが必須であるとの観点から塾を企画し、一人の講師が最初から最後まで一貫した指導を行うことを特徴に運営しました。



経営指導員 山下均

## 【実施主体概要】

野々市市商工会  
住所：石川県野々市市白山町8番16号  
電話番号：076-246-1242  
HP：<http://nono.shoko.or.jp/>

### 【石川県野々市市】 創業支援事業計画認定内容の概要（平成28年8月31日認定）

認定連携 創業支援事業者	野々市市商工会、日本政策金融公庫金沢支店、北國銀行、北陸銀行、福井銀行、北陸信用金庫、金沢信用金庫、鶴来信用金庫、のと共栄信用金庫、興能信用金庫
創業支援策	創業塾 ワンストップ相談窓口、個別相談窓口 資金調達支援 事業計画作成支援 専門家派遣